

## 平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	塵芥収集運搬委託事業			事業コード	0286
担当課等	所属名	環境部 資源循環推進課	担当係名		
	課長名	環境部 資源循環推進課	担当者名	環境部 資源循環推進課	電話番号

## 1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	環境との共生	コード 6	施策	生活環境の保全	コード 1
	基本事業	環境衛生の確保	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 4款 2項 2目 塵芥収集運搬委託事業 (001-04)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 47年度～)		
事務事業の概要	盛岡地域の家庭から出る廃棄物を収集して処理施設に運搬するほか、資源及び古紙を分別収集し再資源化を図る。なお、可燃及び古紙に係る業務の一部について、平成14年度から段階的に委託を進めてきている。					
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和47年にごみ収集業許可制の開始により、一部(不燃物)を民間に委託。その後段階的に進めてきている。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
年度当初に委託業者が変わる地区は収集時間が変わることがあり、市民から早期化と定時化を求められている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
委託業者が多くなり、直営の職員と塵芥収集車が減少してきている。職員の高齢化と塵芥収集車の老朽化が進む一方、更に委託を強く求められている。						

## 2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	可燃廃棄物収集運搬委託区域	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 可燃ごみの民間委託車両台数	単位	台
				B. 可燃ごみの委託地区の収集量	単位	トン
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 新規に収集車1台分民間委託を実施、仕様書の見直しにより早期収集を図った。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 引き続き新規に収集車の民間委託を実施する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 民間委託中、収集完了の早期化を図った地区の世帯数(累計)	単位	世帯
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	民間委託により可燃ごみの収集完了時間を早めることで、清潔の保持と市民サービスの向上及び経費の節減を図る。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 収集完了の早期化を図った地区の世帯割合 ④A/盛岡地域世帯数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				B. 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	環境衛生が守られている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	焼却処理施設での年間処理量(単位:t) 資源ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 粗大ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 生活公害に関する苦情件数(単位:件) 市営墓園利用率(市営墓園使用区画数/市営墓園墓地数)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	可燃ごみの民間委託車両台数	台	15	16	18	18	20	22	年度
対象 指標B	可燃ごみの委託地区の収集量	トン	23,731	24,485	26,200	24,899	26,978	28,978	年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	民間委託中、収集完了の早期化を図った地区の世帯数(累計)	世帯	26,000	37,177	50,700	50,590	64,587	68,587	年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	収集完了の早期化を図った地区の世帯割合 ④A/盛岡地域世帯数	%	26.0	37.2	50.7	50.6	64.6	68.6	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	227,459	211,734	272,630	260,139	294,968	308,968	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	201,667	193,762	249,849	237,358	280,918	294,968	*****
	⑧その他	千円	25,792	17,972	22,781	22,781	14,050	14,000	*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	227,459	211,734	272,630	260,139	294,968	308,968	*****
	延べ業務時間数	時間	1,000	1,100	1,200	1,200	1,300	1,400	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	4,000	4,400	4,800	4,800	5,200	5,600	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	231,459	216,134	277,430	264,939	300,168	314,568	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	<p>① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？</p>	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 市民からごみの収集時間を早めることを強く求められており、それに応え環境衛生の保持も図ることができる。
	<p>② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？</p>	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 廃掃法により、生活環境に支障が生じないうちにごみを処理することが市の責務として定められおり、段階的に委託により進めてきている ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	<p>③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？</p>	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 委託地区の拡大に努めながら、新規委託地区について早期収集を図ってきている。
	<p>④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？</p>	<input checked="" type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 市民からはできるだけ早い収集を希望されており、将来は午前中の収集を目指す必要がある。
有効性評価	<p>⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？</p>	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 退職者不補充及び配置転換により民間委託の拡大は可能である。
	<p>⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？</p>	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 市民からの早期収集完了の要望が強いため、廃止・休止はできない。
	<p>⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？</p>	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	<p>⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 民間委託費は増加するが、それ以上に直営の経費が削減されている。
	<p>⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 委託化により毎年収集作業の人件費と事業費を大幅に削減してきている。管理業務量が増えてきているので、これ以上の削減は困難。
公平性評価	<p>⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 直営もしくは委託により、ごみの収集運搬業務を実施していること、収集効率の観点から委託地区を決定していることから、公平・公正である。
	<p>⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 他都市では、ごみの有料化を導入しているところもあることから、検討が必要である。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など)                  ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること                  民間委託は市民サービスの向上とコスト削減(効率性)を目的に進めているもので、ごみ収集全体のあり方については別途検討が必要である。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか?                  (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む)                  引き続き民間委託を段階的に導入し, 市民サービスにつなげている。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性      ● 妥当                      ○ 見直し余地あり                  :                  ② 有効性      ○ 妥当                      ● 見直し余地あり                  :                  ③ 効率性      ○ 妥当                      ● 見直し余地あり                  :                  ④ 公平性      ● 妥当                      ○ 見直し余地あり                  :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>盛岡地域では, 平成14年度から可燃ごみの収集運搬業務の民間委託を推進し, 平成19年度からは長期継続契約の導入や収集完了時間の早期化を進めてきた。その結果, 収集時間に対する苦情は確実に減ってきたが, さらに効率的な収集方法とする必要がある。</p>										
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									
												
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>委託事業の拡大による管理体制の強化が必要である。また, 効率的な収集運搬とするため, 地区割を含め, 可燃, 不燃, 資源及びその他の収集区分の見直しを進める。</p>												